			十八人20	十尺	争伤争未引				平 八	23 年	b	月	<u> </u>	1 F J	义
事務事業	■サービス部	饵品	-45			食育事業									
No./名 称	口支 援 部	門													
主管課	市民健康課				関連課 産業振興課、保育課、市民活動課他										
分野名	健康福祉														
目標	食育に関する	る計画を	基に、食育事	業をは	1日の事業を	きが一体に	なって丼	生催す	る.						
(目標値)		OHI E		* C 'I			0 2 0 11	1,20							
人口等の	データ区分		22年度			21年度			20年度				備考	ī _	
データ	人口		177,161人	161人 176,6						176,484人 ・各					
	世帯数	7	78,812世帯		78	,131世帯		77,430世帯				え 基本			
	事業の対象者数														
運営資源	決算値(千円)		5,064千円			079千円		2,088千円							
状 況	(国・県)		3,934千円			0千円	0千円								
	(負担金等)		0千円			0千円		0千円							
	(一般財源)		1,130千円		1,079千円				2,088千円						
	人員配置数		0.8人			0.8人			0.5人						
	人件費(千円)		7,036千円		7,420千円			4,683千円							
	協働の				市市民、事業者、生産者、市民										
→ 75 → Alle	パートナー		、教育関係団	114		団体、教育関係団体			民団体、教育関係団体						
事務事業	総事業費(千円)	ì	12,100千円		8,	499千円	6,771千円								
運営経費	市民1人当		000		40.00			2011							
	りの経費(円)		68円		48円			38円							
	対象者1人		_		-			-							
A	当りの経費(円)		1		<u> </u>				<u> </u>					_	
ベンチマーク (県内外自治体	団体名													\vdash	
や民間団体と														\vdash	
の比較値)															
指	標	評価	年度		21年度 22年度		ŧ	23年度		24年	度		最終年	度(年度)
食育ボランティア 員)の養成	(食育クラブ	目標値	40		50		60		70				70		
		0			60 69			00			70				
		- 個別ま物	7 1,171,12		υυ	1 09									
中事業に含まれる	小尹耒の許伽(:	一心別事業	・いඟ安は表囬)												

十字末に日よれる	小争未の計画	一個別事業の概	(女は衣田/												
評価の視点	①効率性	事業費や人件	費に削減余量	地はないか。				②妥当性					体系の目標と 当性はあるか。		ているか。法的
	③有効性	事業の成果が行影響があるか。		④公平性	1.34	受益機:	会が偏っ	ていない	か。受益者負	担は公平	፞፞፞፞፞፞፞፞፞፟ひ・公正か。				
小事業名		H22決算値	評価	適切=〇、	要改	善=△(評	価の	視点を参照)	⇒	方向性		実・拡大 B:現 合縮小 E:廃』		::改善・見直し
		5,064千円	①効率性	〇 ②妥当性	ŧ O	③有効性	0	④公平性	0	⇒	□А	□В	■C	□D	□E
食育事業		事業の概要		推進するボラン 進する講座や1											ながら地域で
			①効率性	②妥当性	ŧ	③有効性		④公平性		⇒	ΠA	□В	□C	□D	□E
		事業の概要		1	· ·	1				1					
			①効率性	②妥当性	ŧ	③有効性		④公平性		⇒	\Box A	□В	□c	\Box D	□E
					·										
			①効率性	②妥当性	ŧ	③有効性		④公平性		⇒	ΠA	□В	□с	□D	□E
		事業の概要			•	•									
			①効率性	②妥当性	ŧ	③有効性		④公平性		⇒	\Box A	□В	□C	\Box D	□E
		事業の概要													
			①効率性	②妥当性	ŧ	③有効性		④公平性		⇒	□A	□В	□С	□D	□E
		事業の概要		·	Ť										

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)												
H22年度の課題	「食」に関わる個人・団体・生産者・事業者等の連携体制を構築し、食育を推進する事業を展開する必要がある。											
課題解決のための取組	地域で食育を推進するキーマンとなる食育クラブ員の養成を引き続き行うとともに、鎌倉市内で既に「食」について考え、活動している団体や事業者等と協力し合い、鎌倉の食育を推進するための事業を実施した。											
未解決の課題	・現在の食育推進計画は平成24年度までの計画のため、平成25年度からの次期食育推進計画の策定を進める。 ・食育活動を行う個人・団体・生産者・事業者等との連携体制を構築する。											
今後の方針	平成25年度からの次期食育推進計画の策定に向けて、平成24年度までの推進状況を検討し、行動目標や指標を設定する。											
今後の方向性	A: 充実· 拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直 し ⇒ D: 統合縮小 E: 廃止・休止	С	※ 口事業完了	課長名	市民健康課長 大澤 一則							

個別事業の概要							
小事業名		ザイムスコード		22年度予算	22年度決算値		
		1282	かまくら食育クラブ協力者等謝礼	664	337	■適切	□見直し余地あり
		1282	かまくら食育カレッジ講師等謝礼	310	198	■適切	□見直し余地あり
	÷		鎌倉食育推進会議委員謝礼	224		■適切	□見直し余地あり
	主な		地域食育推進事業委託料	352		■適切	口見直し余地あり
	個		食育健康づくり調査委託料			□適切	■完了
食育事業	別	1282	及月姓は入り調査安託科	3,935	3,934	山週切	■元亅
	事						
	業						
						□適切	□見直し余地あり
							口光直し赤地のり
	÷						
	主な						
	個別						
	別						
	事						
	業						
						□適切	□見直し余地あり
	主						
	主な個別						
	個						
	別						
	事業						
	未						
						□適切	□見直し余地あり
	主						
	な						
	主な個別						
	主						
	事業						
	712						
<u> </u>						□適切	□見直し余地あり
						رو صر حا	コルロロハゼのソ
	÷						
	主な個別事						
	個						
	別						
	事						
	業						
						□適切	□見直し余地あり
	主な個						
	な畑						
	別						
	事						
	業						
					<u> </u>	<u> </u>	